



新国会 市議員 宍倉弘康

### 市政方針について

**問** 市長就任後の、市政の取り組みと成果について伺います。

**答** 市長 市長就任以来、人口減少対策を最優先に取り組んできました。主な取り組みは、本須賀海水浴場でビーチの国際環境認証であるブルーフラッグを取得したほか、パスポート受付窓口を開設し、市民サービスの向上を図りました。防災関係では、常総市、牧之原市と災害時における相互応援に関する協定を締結しました。人口減少対策は短期間での成果は難しく、子育て環境の整備や子育て世代の移住・定住促進などに、しっかりと取り組んで行きます。

**問** 今年度の仕事始めに、職員に訓示された内容について伺います。

**答** 市長 1点目は「インフォメーション」。本市の魅力や行政サービスの情報発信に努めること。2点目は

「ミッション」。使命感をもって挑戦すること。3点目は「コンビネーション」。連携プレイにより、部局内の意思疎通を図ることについて話しました。

### 道路行政について

**問** 県道成東酒々井線の木原地先の歩道整備の進捗状況と、今後の予定について伺います。

**答** 都市建設部長 600mの歩道整備事業のうち、240mが完成しています。今後は、本年度事業で、拡幅部分の盛土工事の延長65mを実施すると、県から聞いています。

**問** 県道日向停車場極楽寺線の整備計画について伺います。

**答** 市長 日向小学校入口から日向駅までの区間の整備計画は現在ないと聞いています。県に、早期の事業化に向けて強く要望していきます。



整備が待たれる  
県道日向停車場極楽寺線

**問** 雨坪から日向の森間の道路整備状況について伺います。

**答** 都市建設部長 中間部の50

0mが未整備となっていますが、通学路としても重要であるため、計画の見直しを含め、事業再開への検証を進めていきます。

### 三世同居補助について

**問** 4月から市外からの移住を目的とした補助制度がスタートしましたが、既に市内で同居している若い世代が、これから新生活を迎えるにあたり、同様の補助制度が必要と思いますが、どうですか。

**答** 市長 本市に住んでいる若い方の転出を控えていただくような補助制度も、人口減少の歯止め対策であるため、検討させていただきます。

### 水道行政について

**問** 九十九里地域用水供給事業の統合について、進捗状況を伺います。

**答** 市長 令和3年度に統合協議会を設置し、7年度に経営統合、12年度に事業統合を予定しています。

### 防災対策について

**問** 防災への取り組みについて伺います。

**答** 市長 防災において重要である、①市民の防災意識の向上、②行政の災害対応能力の向上、③環境の整備などを、引き続き行っていきます。



新国会 市議員 戸村勝敏

### 道路行政について

**問** 市が管理する道路法面や、水路法面の草刈りについては、今まで地域の方が地区の奉仕作業として、また近接する土地の所有者・耕作者が管理作業の一環として、広く実施されていると思います。しかし、高齢化や人手不足により作業が困難になっています。このような状況に対し、今後の市の対応について伺います。

**答** 都市建設部長 今後、高齢化や人手不足などの理由により、市道などの草刈りをはじめとする地区の奉仕作業等を実施することが困難な状況となった場合は、その都度、地区と相談し、対応していければと考えます。

### 水道行政について

**問** 山武郡市広域水道企業団、長生郡市広域市町村圏組合、八匠水道企業団の3団体と地下水を水源とする本